

TOPICS



1月25日(土)

令和元年度65歳のつどいを開催！

「令和元年度65歳のつどい」が行われ、101名の方が参加しました。水谷ミミさんによる講演では「東浦町の65歳は元気ですね」など参加者を巻き込みながらトークを展開し、楽しませました。ミミさんのお話や旧友との再会に、会場は笑いにつつまれ、実行委員を務めた桑村康裕さんは「この会をとおして、地域に出るきっかけになってほしい」と話しました。



← NOW HIGASHIURA

最近、こんなことがありました

TOWN TOPICS

まちの話題トピックス

広報紙に掲載された写真を差し上げています。
※本人が写っている場合に限りです。



町HPでは
最新トピックスを公開中！

問い合わせ 広報情報課 内線288

1月12日(日)

カラフルな水が一斉放水

イオンモール東浦南側駐車場で「令和2年東浦町消防出初式」が行われ、町消防団をはじめ、知多中部広域事務組合東浦支署などから約210名が出場しました。式典では赤、黄、青などに着色した水を放水する「一斉放水」が行われ、色づいた水が火元へ向かって放物線を描きました。また、少年消防クラブによる消火訓練や、東浦町赤十字奉仕団による炊き出し訓練も行われました。



TOPICS



1月28日(火)

磁石について学びました！

石浜西小学校3年生86名を対象に「リニア・鉄道館」の出前授業が行われました。リニア・鉄道館のスタッフ2名を講師に迎え「磁石はどんなものにくっつくか」を実験しながら磁石の性質を学びました。児童たちは積極的に質問していました。また、磁石の力が超電導リニアにも使われていることを模型で説明されると、児童たちは「浮いている！」と興味津々でした。



2月8日(土)
熱気球からの景色を体験

生路小学校で「熱気球を楽しもう」が行われ、1年生～6年生の約120名が参加しました。毎年恒例となったこのイベントは、バルーンクラブ「はっぴーはーつ」の皆さんの協力によって開催されています。子どもたちはワクワクした表情でバスケットに乗り込み、熱気球が浮き上がると大歓声をあげていました。「すごい遠くまで見える」と双眼鏡を手に、なかなか見られない熱気球からの景色を楽しんでいましたよ。



2月2日(日)
桜とスイセンを植えよう！

明徳寺川沿いで「桜とスイセンを植えよう！」が開催され、約90名が参加しました。昨今の台風などにより倒木した桜の木の跡地に、新しく桜の苗を植樹しました。また、スイセンの球根と苗も植えました。桜の木の根っこが入るくらいにシャベルで穴を掘るところから開始。参加者は「土がかたい」と掘るのに苦労している様子でしたが、「手伝うよ」と周りの参加者が声を掛け合い、助け合いながら植えていました。花を咲かせたり、球根から芽が出るのが楽しみですね♪

編集後記

道端にホトケノザが咲いているのを見かけました。葉の形が蓮華座(仏の座)に似ていることから「ホトケノザ」と名がついたそう。ピンクや薄い紫に見える花がなんだか仏像に見えてきて、こんなにぴったりの名前を付けた人はすごいなと驚いた植物です。この時期になると「あっ、ホトケノザだ！」と春を探してしまいます。(H)

スーパーキッズ

三宅 洸士郎くん (2歳) (右)

三宅 惺士郎くん (1歳) (左)

ふたりの笑顔が大好きだよ♡これからも元気いっぱい仲良く大きくなってね！生まれてきてくれてありがとう♡



メールで簡単応募！

町ホームページ
「広報ひがしうらスーパーキッズ
募集」から応募できます。

